

耶麻農業高校 農場便り

あ・ぐ・り

Agriculture～農業～

第40号

平成27年12月16日発行
発行責任者
農場長 菊地 庸雄

農業クラブより

農業クラブの大会成績については、農業鑑定競技県大会において2年五十嵐智美さんが、2年連続で「最優秀」、1年の加藤陽月さんと松本周平君が「優秀」に輝きました。五十嵐さんは、10月21日、22日に群馬県で開催された農業クラブ全国大会に出場し、「優秀」を獲得しました。おそらく、本校生の全国大会入賞は初めての快挙です。来年に向けて今後も頑張ってくださいと思います。

写真は、収穫祭神事の様子と全国大会に出場した五十嵐さんです。



農場長より

11月6日～8日に東京日本橋ふくしま館で県内の農業水産高校生による農産物販売が行われました。本校から3名の生徒が参加し、米・そば粉を販売しました。福島の農産物が安全・安心であることをPRしてくれました。これからもこうした活動があれば積極的に参加して、高校生の若い力と元気で地元産の農作物が安全・安心であることをPRしていきたいと思います。



作物部門

担当 星 安部

水稻においては、昨年と比べて登熟期の天候不順などで1割程度減収となりました。そばにおいては5割減収となり、農業がいかにか天候に左右されるものであるかということ、改めて感じる年となりました。サツマイモやエゴマは順調な収量となりました。

夏休みに東京築地で行われた全国高校生そば打ち選手権大会に出場し、敢闘賞を受賞することができました。そばの里喜多方市山都町を少しはアピールできたのではないかと思います。会津山都そば協会の皆様には大変お世話になりました。御礼申し上げます。



野菜部門

担当 永井 高畑 齋藤

今年も野菜苗をはじめ、耶麻農高の農産物をご購入いただきありがとうございました。冬野菜のダイコン・ネギなどがしっかり生育し、それらの野菜はミニ文化祭をはじめ、山都町・喜多方市内でのイベントで販売することができました。現在は、たくあんや甘酢漬けなどの漬物を製造しているところです。これからも皆様のご期待に応えるためにも安全で美味しい野菜を、生徒と共に生産・販売して参ります。



畜産部門

担当 吉岡 板橋

現在の飼育状況は、繁殖牛が3頭で、うち1頭が11月中旬に出産し順調に成育しており、他2頭は1月と4月に予定です。肥育牛では、9月下旬に2頭を出荷し、2頭とも枝肉格付け最高のランクA5の評価と高値の取引となり、最高の結果となりました。また、11月中旬には肥育牛用子牛3頭を購入しました。約1カ月近くなり、漸く生徒や環境にも徐々に慣れ、飼料も多く食べるようになりました。

課題研究では、継続研究している肥育牛のデータと、今年の5頭出荷中4頭がランクA5と1頭がA4とい結果を基に、来年1月に行われる校内研究発表会に向けてまとめを行っています。



草花部門

担当 菊地 木戸

4月から花壇用の草花苗・鉢物のカンナ・シクラメンなどの栽培から販売をしてきました。また、市役所の花のタワーと喜多方駅にオブジェ設置をそれぞれ2回行いました。これからも地域に愛される草花部門を目指して努力しています。お気軽に来校し、楽しんでください。ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

【今後楽しんでいただだけそうな草花】
プリムラジュリアン、プリムラポリアンサス、雲南桜草、サイネリアなど

